

ほおづえ会 会長就任にあたって

家山 真(14期)

2017年10月に開催された、ほおづえ会総会において会長に就任した14期の家山真です。ほおづえ会は1994年に設立され23年が経過し、これまでは1期の野手さん、2期の宮川さん、3期の本田さん、7期の三谷さん、11期の石村さんが会長をされてきました。

前会長より、次期会長就任の打診があったときには、会長になることに躊躇しましたが、頼まれないよりも頼まれる人の方が良いことだと思いき受け入れることにしました。私は個人事業主として設計事務所を営んでいます。全ての仕事は人から依頼されることによって成り立っているために、仕事以外においても信頼される人であるべきだと考えています。

ほおづえ会設立当初は、建築界で活躍される先輩方とお目にかかれる貴重な機会として、多くの会員が総会や森林公園での懇親会バーベキューなど積極的に参加されていました。今となつては、先輩方よりも後輩の方が人数が多くなりました。世代の変化や、SNSなどの普及により、直接顔を合わせないコミュニケーションも一般化してきました。ほおづえ会は会員からの会費で成り立っているのですが、正会員の会費の納入率も6～7%程度にとどまっています。健全な会を運営するためには破綻しない予算計画も必要です。今後、数年計画で段階的に紙ベースの会報からwebへの移行、会費の終身会費制度の導入などを検討しています。支出については、これまで通り学校事業への補助を中心に考えています。会の運営の合理化と共に、会員同士の交流やサークル活動を自由に企画して、活動内容をFacebookページに投稿していただければと思います。

■ホームページのお知らせ

ほおづえ会ホームページ内にあります卒業生リンクのページを更新しました。

今後も引き続き拡充をはかっていきたいと思っておりますので、個人の起業した会社ではなくとも所属する会社の承諾が得られる場合には、ほおづえ会までご連絡いただければと思います。

■卒業生リンク

<http://hoozue.org/oblist.html>

■facebookのお知らせ

現在facebookにある、ほおづえ会のグループ(<https://www.facebook.com/groups/677037649002677/>)ですが、イベントのお知らせ等ご活用いただきありがとうございます。また引き続きグループへの参加をお待しております。

同窓会にまさにつけてつけのfacebookですが、管理人の同級生は数人しか居ません。微妙にアナログ世代なのでしょう？反対に既に入っていたほおづえ会関係の方でも、拘束される感じが嫌だと、早々に見切りをつけて退会された人も見かけます。あまり流行のシステムに依存せず、本来のほおづえ会サイト(<http://hoozue.org>)を充実するようにしていく必要があると感じました。

HPについてのご不明な点、企画のアイディア、または活用のアドバイス等などありましたらE-Mail:office@hoozue.orgまでご連絡いただければ幸いです。

★オール女子会のお知らせ★

すべての卒業生女子のみなさま。

第3回オール女子会を、11月23日(金・祝)に開催します。

場所は金沢市内を予定しています。

今回のゲストは、浅見洋先生です！宴会のまえに、先生のお話を聴く時間をもうけたいと思います。

先生や先輩後輩、旧友とほろ酔い気分で、これまでの人生のあれやこれ、懐かしい話して盛り上がれたらいいなと思います。

是非、ご参加ください。

詳細は、ほおづえ会のフェイスブック、または個人の連絡網になります。SNS苦手な方は、直接ご連絡ください。
midorinn5@gmail.com 田中まで。

※浅見洋先生は、2000年まで哲学の教授として教えてくださいました。その後、石川県立看護大学へ移籍され、現在は西田幾多郎記念哲学館の館長を務めていらっしゃいます。

ほおづえ

Vol. 26

平成30年7月25日発行



建築学科棟から養高館へ向かう階段の工事が行われ、半分だけですが傾斜が緩やかになりました。(平成29年11月)

■企画編集／ほおづえ会

■発行／ほおづえ会事務局

ほおづえ会事務局

(石川工業高等専門学校建築学科同窓会)

〒929-0392

石川県河北郡津幡町北中条タ1

石川工業高等専門学校 建築学科(内田)

TEL / 076-288-8184

FAX / 076-288-8191

ほおづえ会HP



facebook グループ



平成29年度 ほおづえ会 総会報告

平成29年10月27日(金)、ITビジネスプラザ武蔵にて平成29年度ほおづえ会総会・懇親会を開催しました。

会場をANAホリデイ・イン金沢スカイに移して、行われた懇親会も含めて、また、今回は総会に先立ち18時から谷重義行先生をお招きし、近作についてお話いただきました。まだどこにも公表されていない進行中の案件のお話で、参加者からの質問も相次ぎ、楽しい講演となりました。



◀谷重先生講演会



【懇親会】新会長挨拶▶



◀【懇親会】乾杯

◎平成28年度事業報告(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

- ・役員会(平成29年3月)
- ・ほおづえ会会報 第25号 発行(平成29年7月)
- ・ホームページ更新、facebook更新、充実

◎平成29年度事業計画(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

- ・定例総会・谷重先生講演会・懇親会(平成29年11月)
- ・ほおづえ会会報第26号 発行(平成30年7月)
- ・ボウリング大会へ補助(平成29年11月・平成30年5月)
- ・随時 ホームページ更新、facebookへの投稿など情報発信
その他建築見学会、懇親会、インターンシップ協力、学校授業、紀友祭に協力などを検討中

◎平成28年度 収支決算報告

(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

＜収入の部＞	
・会費(正 3,000円×68名)	204,000
・会費(準 1,000円×210名)	210,000
・会費(卒業生 3,000円×42名)	126,000
・預金利息	12
・前年度繰越金	1,381,473
合 計	1,921,485
＜支出の部＞	
・印刷費(会報)	57,700
・通信費(会報送料等 82円×1195通)	97,990
・広告宣伝費(建設工業新聞)	20,000
・雑費(振込手数料)	648
・次年度繰越金	1,745,147
合 計	1,921,485

◎平成29年度 収支予算(案)

(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

＜収入の部＞	
・会費(正 3,000円×60名)	180,000
・会費(準 1,000円×200名)	200,000
・会費(卒業生 3,000円×40名)	120,000
・総会会費(5,000円×40名)	200,000
・前年度繰越金	1,745,147
合 計	2,445,147
＜支出の部＞	
・総会費用	200,000
・会議費	30,000
・事務費	50,000
・印刷費(会報)	60,000
・通信費(会報送料等)	150,000
・事業費(BBQ,ワークショップ)	100,000
・事業費(学校への補助)	200,000
・事業費(HP維持費) ※(2年に1回)	100,000
・広告宣伝費	20,000
・慶弔費	50,000
・雑費	2,000
・予備費	1,483,147
合 計	2,445,147

◎平成29・30年度 役員

会 長	家 山 真 (14 期)	新任	
副 会 長	由 田 徹 (12 期)	留任	
常任幹事	田 中 宮土里 (21 期)	新任	
	下 出 由架里 (15 期)	新任	
	山 岸 学 (16 期)	留任	HP担当
事 務 局	村 田 一 也 (20 期)	留任	郵送担当
	大 杉 建太郎 (29 期)	留任	広報担当
	内 田 伸 (20 期)	留任	会員住所管理、 学校窓口担当
会 計 計	中 宮 紘 也 (30 期)	新任	
会 計 監 査	石 村 聖一郎 (11 期)	新任	

ほおづえ会からのお知らせ

■住所変更の届出のお願い

現在ほおづえ会では名簿を発行しておりません。会報などの連絡・郵送のため会員1名につき、住所1つのみを管理しております。住所変更の際には、お手数ですが、下記の名簿担当幹事または事務局までご連絡ください。

e-mail: utd@ishikawa-nct.ac.jp (内田)

尚、ほおづえ会と石川高専の全体同窓会とは住所データの管理は別となっておりますので、お手数ですが住所・勤務先・電話番号などの変更や登録、発行名簿に関する問い合わせは全体同窓会の方へお願いいたします。

■会費納入のお願い

ほおづえ会は、会員の皆様の会費によって運営されています。平成30年度会費(3,000円)の振込用紙を同封させていただきますので、会費納入のご協力をお願いいたします。

銀行ATM等から振り込む場合は以下のご指定ください。

※振込手数料がかかります。

銀 行 名：ゆうちょ銀行
金融機関コード：9900
店 番：079
預 金 種 目：当座
店 名：〇七九店(ゼロナナキュウ店※)
口 座 番 号：0031159

※web振込の際に求められる支店名の入力の際は ゼロナナキュウ とご指定ください。

※ご依頼人の名前を指定する際、氏名だけでなく、卒業期も入れてください。(例)〇キ ナマエ

高見重太郎(29期)

株式会社コムラボ 代表取締役

私は建築学科で5年間の本科課程を修了後、専攻科に進学しましたが中退して音楽活動後にリクルートに入社、そして今から9年前に独立し、WEB制作、ECコンサルティングなどをおこなう株式会社コムラボを創業しました。おかげさまで北陸三県を中心に最近では関東の案件も増えており、8名の仲間達と共に日々熱く仕事をしています。



クライアントの業種は多岐に渡りますが、建築関係のクライアントのweb制作があったり、建築写真の撮影依頼をいただいたり、有り難いことに今でも建築と間接的に関わることができています。

建築とweb制作は似ていると言われることがあります。構築の流れ(調査→企画・計画→設計→構築)や、デザインと機能性・実用性の両立、そして作る事が目的でなく、その後の使われることが重要ということなど、多くの類似点があるように感じます。webの歴史はまだ30年程と建築の長い歴史と比較すると非常に短いです。これからは建築から様々なヒントを得て、役立ちそうな考え方など積極的に取り入れていきます。

最後に、僕は建築の道に進みませんでした。学んだことは今の仕事に生きています。リクルートでの企画営業だけでなく、学生の頃に自分の音楽CDを多くの店に営業し販売してもらっていたことや、様々なイベントを企画運営したこと、紙のデザインをやっていたことなど全て今に生きています。

いろいろなことに興味をもち、次から次へと手をつけていく自分の性格について、昔はそれでよいのかと悩むこともありましたが、今となれば熱中してやっていた過去の点はすべて繋がりにビジネスになりました。

終身雇用が崩壊し、副業が解禁され、人生100年時代になりました。1つのことしかできないことは今やデメリットになります。また、仕事は自分で自由に創ることができる時代です。当時の自分に、そのまま大丈夫だと言ってあげたい。これからも熱い仕事を全力でやっていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

鶴見絵里沙(旧姓：瀧上) (37期)

フォトグラファー

昨年末に新卒から勤めていた会社を退職し、フリーランスのカメラマンになりました。と言ってもこれまでに実績があったわけではないのですが、有難いことに知り合いの方やそのご縁でお仕事をいただくことが多く、その中には高専の諸先輩方もおり、今ほど高専出身であることに感謝したことはありません。現在は出張撮影を主に、記念写真、店舗撮影、建築写真、出版やウェブ用写真など様々な経験をさせてもらっていますが、来年にはスタジオを構え、さらに仕事の幅を広げられればと思っています。



まだまだ経験が少ないため、ほとんどの仕事が初めての相手や現場です。度胸も要るし、不安や怖さなど負の感情も大きくなります。それでも、自分の力で生み出したもので目の前の人笑顔になってくれた時の嬉しさは、全ての負の感情を流し次への糧にしてしまうほどの感動を含んでいます。ものづくりに憧れ、ゼロから創る仕事がたくて高専に入学したことを思うと、ある意味夢が叶っているのかなと嬉しく思います。また、人と出会う機会がととも増えました。いろんな人の生き方や考え方に触れること自体がととも刺激になりますし、これからどんな人と出会えるんだろうと楽しみです。

写真は多種多様などんな業種からも必要とされるツールだと思っています。いつかどこかで写真が必要になった時、そういえばそんな奴がいたなと思い出していただけると幸いです。

沼田 汐里(40期)

リノベる株式会社

2017年の夏、断熱タイニーハウスプロジェクトを立ち上げました。簡単に言うと、小さいエコハウスをセルフビルドするプロジェクトです。なぜ、私がこのプロジェクトをはじめたのか、書かせていただきます。私は2014年に石川高専を卒業し、千葉大学の都市環境システムコースに編入学しました。そこでは建築というよりも、住環境を専門に「暮らしかた」について学び、「自分自身の手でみんなでつくること」にととも興味を持っていました。ひよんなことから、アメリカでは若者たちがタイニーハウス(移動式のちいさな家)をつくり、すごく楽しそうな暮らしをしていることを知りました。本当に必要なものだけを最低限詰め込んで、好きな場所で過ごす。豪快だけど軽快な暮らしぶり。これに強く惹かれて、小さな家なら、自分にも建てられるかもしれない、そう考えてすぐ実践しました。また、もともと、一般の人にも「住まい(建築)」をつくることにもっと興味を持って欲しいという思いがあり、冬は寒い・夏は暑い当たり前になっている日本の家に疑問をもっていました。私が環境性能が良い家を体感させてもらった時、ハツとした感覚をいろんな人にも知って欲しい。そんな思いから「断熱」という体感を運ぶ「タイニーハウス」をつくるプロジェクトにしました。「百聞は一見にしかず」です。ぜひ、機会があれば断熱タイニーハウスに遊びにきてください!





学内ニュース



●新任教員あいさつ

この4月に建築学科の助教として着任いたしました豊島祐樹です。金沢出身で、金沢大学では都市計画やまちづくり、金沢美術工芸大学大学院では空間デザイン全般を学んできました。大学院修了後は、東京の黒川雅之建築設計事務所で、建築設計・インテリアデザイン・プロダクトデザインの実務を7年間行い、地元に戻ってまいりました。

現在の研究テーマは「歴史的建築物の活用や歴史的町並みの再生整備に関する研究」です。旧市街地に残る地域固有の建築物をどのように活用・継承していくかを考えています。また、金澤町家研究会や一般社団法人金澤町家活用推進機構の一員として、実践的な活動についても試行錯誤をしながら取り組んでいます。

着任して間もないですが、学生の成長を実感する毎日で、とても充実した日々を過ごしています。未来を創っていく彼らが飛躍できるよう、少しでも力になれば嬉しいです。

今後ともよろしくお願いいたします。

豊島 祐樹(とよしまゆうき)

●1年間の活動記録

平成29年07月 体験入学および第2回子ども石川高専開催
 平成29年10月 3年1泊(滋賀)/4年3泊(ベトナム/ハノイ)研修
 平成29年10月 津幡町どまんなかフェスタで間伐材家具抽選会
 平成29年11月 第52回 紀友祭およびオープン・カレッジ
 平成29年11月 「第29回 ボウリング大会」(ふじ江レジャラン)
 平成29年11月 第44 回石川県デザイン展7作品受賞
 平成29年12月 デザコン2017inぎふ 参加 4部門で受賞!
 平成30年02月 豪雪のため2月6～8日休校
 平成30年02月 OB/OGキャリアデザイン支援講演会
 平成30年04月 豊島祐樹先生着任
 平成30年04月 モンゴルから留学生(3Aにデーギー君)
 平成30年05月 「第30回ボウリング大会」(ふじ江レジャラン)
 平成30年06月 第5回うちわコンペ開催(最優秀4A寺口拓治)
 *祝! 2017年度日本工学教育賞 最優秀賞/文部科学大臣賞を建築学科(団体)が受賞! 「高専における地域を対象としたものづくり教育改革の継続的実践」授賞式8月29日。

●第44回石川県デザイン展

学生部門の第1部と2部で合計7作品が受賞しました。

【学生部門】 第一部

銀賞 木引(MOKUHIKI) 谷口菜見(4年/研究室活動作品)
 銀賞 Linkup Portal 谷保太一(4年/設計課題作品)
 奨励賞 駅を核とした地域づくり
 池尻くん他8名(専1～4年/研究室活動作品)

【学生部門】 第二部

銀賞 移食住～遊歩道でつながる街～
 思川, 奥野, 松本, マギ(3年4名共同/設計3課題作品)
 奨励賞 街の居間
 小森, 永源, 押田, 野崎, 宮前(3年5名共同/設計3課題作品)
 奨励賞 商店街×屋台=活性化
 石田, 新松, 田中, 若井(3年4名共同/設計3課題作品)
 奨励賞 Angle Control
 思川, 坂口, 永源, 東, 田辺(3年5名共同/造形課題作品)

●報告 デザイン・コンペティション2017inぎふ(岐阜高専)

第14回全国高専デザコン2017は、12月2日(土)～3日(日)にかけて岐阜高専で開催されました。石川高専からは5部門で学内予選や一次審査を通過した6作品が本選参加となり、「審査員特別賞」や「優秀賞」など4部門で受賞、なかでもプレデザコン部門では「最優秀賞」および「一般投票優秀賞」をW受賞しました。

■プレデザコン部門 最優秀賞(JST理事長賞)・一般投票賞
 「虫避AP(ムヒ・エーピー)」

3A坂口, 中野, 思川の3名共同 指導: 内田先生

■空間デザイン部門 審査員特別賞

「あふれだす児童館」

5A高嶋, 4A谷保, 宮西の3名共同 指導: 道地先生

■創造デザイン部門 審査員特別賞

「雨のち, 金沢 のちのち金沢」

5A東君, 深田, 4A木下, 高野, 高橋の5名共同

指導: 森原先生

■AMデザイン部門 優秀賞

「bright(ブライト)」

5A横山, 4A新家, 森谷, 森永の4名共同

指導: 森原先生

デザコン2018(北海道)テーマは「守破離」です。

●報告 4年生 海外研修旅行 in ベトナム/ハノイ

平成29年度の見学旅行では、9月30日(土)～10月4日(水)の日程で、ベトナム・ハノイ市に行ってきました(引率 船戸・道地・瀬戸副校長)。現地では、ハノイ国立博物館・ハノイ民俗学博物館などを見学し、ハノイ市内のホテルで宿泊しました。また、ベトナムで活躍する本校卒業生が営む建築設計事務所を訪問し、ベトナムの建築に関する講演だけでなく、在学中の過ごし方など多岐にわたるアドバイスを頂きました。さらに、本校と提携を結んでいるハノイ建設大学を訪問し、学生による建築作品のプレゼンテーションを行いました。大学生や教員とのディスカッションも全て英語によるものだったので、学生たちにはよい経験だったのではないのでしょうか。現地学生と交流しながらの班別市内観光も楽しんでいました。



ハノイ国立博物館にて

●報告 3年生 国内研修旅行 in 滋賀&岐阜

建築学科3年生40名(引率, A科内田先生, 森原先生)で滋賀県/岐阜県を中心に10月2日から1泊2日の研修旅行に行きました。敦賀駅交流施設(千葉学)を経由し、ラコリーナ近江八幡(藤森輝信)を見学。翌日は岐阜県北方町を訪れ、新庁舎, 生涯学習センター(磯崎新), ハイタウン北方を見学後は岐阜市へ移動し, ぎふメディアコスモス(伊東豊雄), 最後に一宮市まで足を伸ばしH20年に登録有形文化財となった「墨会館」(丹下健三)を見学して研修旅行を終えた。